

# 神奈川県地域防災拠点だより

昨年は、大変お世話になりました。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。今回の拠点だよりでは、「助成金の活用方法」、「発電機の取扱い方法」、「訓練の振り返り」、「訓練タイムスケジュール案」についてお知らせいたします。



## 地域防災活動奨励助成金の活用について

助成金が余っている、使い道に困っている拠点は、各種備蓄品等の更新をご検討ください！

(例)

- **文房具**…年数が経過していると、ボールペン等のインクが出なくなっている可能性がありますので、確認してみましょう。
- **乾電池**…放電、液漏れ等により使用できなくなっている可能性があります。数回に分けて少しずつ更新しましょう！
- **トランシーバー**…地域防災拠点⇄自治会町内会等との連絡手段として配備を進めている拠点もあります。



## 発電機の取扱い方法について

地域防災拠点に配備しているホンダのガス式発電機「エネポ」には、メーカー指定の**TOHOのガスボンベ**を使用してください。

指定以外のガスボンベは不純物が多く含まれるため、使用すると故障の原因となる可能性があります！

また、使用後は配管内に残留しているガソリンやガス抜き作業を行ってください。配管内の残留ガス等を使い切らずに運搬、保管、点検、整備を行うと、思わぬ事故や故障の原因になる可能性があります。



ホンダ EU9iGB (エネポ)



TOHO ガスボンベ

# 訓練の振り返りについて

既に多くの拠点で訓練を実施していただいたかと思いますが、訓練の振り返りはお済みでしょうか？振り返りを実施することで、課題やうまくいったことなどを改めて認識することができます。

今後の訓練をより良いものにするためにも、ぜひ振り返りの実施をお願いいたします。



校舎の安全確認



LPガスを使用した炊き出し訓練



図上（HUG）訓練※

※ HUG訓練…HUGは「H (hinanjo避難所)」、「U (unei運営)」、「G (gameゲーム)」の頭文字をとったものです。避難者の情報が書かれたカードを、避難所となる体育館や教室に見立てた図面に適切に配置する訓練です。（区役所でカードの貸出もしています。）

## 訓練タイムスケジュール案をご紹介します！～ Part 2～

秋号に引き続き、訓練タイムスケジュールの例をご紹介します。今後の訓練内容のご検討の際に、ご参考になさってください。

時間 (目安)	内容
9:00	避難者の参集 ～開会式～ ・・・地域防災拠点運営委員長による訓練開始宣言 等
9:10	■ 図上訓練（HUG訓練、Dig訓練※等） ・震災時の拠点開設・運営のイメージを共有
10:00	■ 鍵の開錠手順等、学校施設の避難スペースの確認 ・図上訓練の結果を踏まえ、鍵の開錠確認、要援護者用や発熱者用スペース等として使用する教室の確認
11:00	■ 防災備蓄庫内の確認、整理 （備蓄庫内は定期的に整理、確認し、いざという時のために食料や資機材等を取り出しやすいようにしましょう！）
12:00	～各種訓練の終了・閉会式～ ・・・地域防災拠点運営委員長による講評 等

※Dig訓練…Digは「D (Disaster災害)」、「i (imagination想像力)」、「g (gameゲーム)」の頭文字をとったものです。避難所の開設・運営イメージを共有するための、パワーポイントを使用した机上訓練です。

⇒  
Dig訓練について  
詳しくはこちら



今年度も残りわずかとなりましたが、引き続きよろしくお願ひいたします。次回の地域防災拠点だよりは、春頃の発行を予定しております！

